香川県

香川県退職校長会

設立・会則制定　昭和40年12月18日

『会の歩みと主な活動』

1　組織の確立

県内10ブロックに分かれて、それぞれに退職校長会が組織されている。

本会の役員は、会長・副会長・理事・監事で構成され、役員は総会で選出するが、理事は各ブロックごとに会員の中から互選されている。役員の任期は２年であり、副会長・監事については、各ブロック持ち回りである。役員は専門部会（総務・研修・福利厚生・広報）のいずれかに属し、それぞれの事業の推進に当たっている。

2　特色ある活動

（1）「豊かな日々を求めて」の発行（研修部）

会員がフリーに書いた原稿を冊子にまとめて発行している。表紙等のデザイン、文中のカットや写真などすべて会員の作成である。１集につき70～80名が、ひとり２ページを受け持っている。平成26年度は第33集を発行した。

多くの会員が購読を楽しみにしている冊子である。

（2）「一日研修旅行」の実施（研修部）…平成15年度より毎年１回実施し、目的地を四国の内と外の交互としている。大型バス２台利用で県内各地より多くの会員が参加し、視察等の研修目的のほか会員相互の交流を図る有意義な事業となっている。

（3）「地域探訪ウォーク」の実施（福利厚生部）…平成11年度から実施していた「囲碁大会」にかえて、平成20年度から実施している。各ブロックが持ち回りで、地元の名所旧跡・工場・他に誇れる施設等の見学ウォークすることで参加者の健康増進と親睦を図っている。

（4）　会報の発行（広報部）・・・毎年１回、７月20日にＡ４判８ページだてで、巻頭言・教育情報・研修報告・教育雑感・趣味紹介・事務局便りなどを主な記事として発行し、全会員に配布している。平成26年度は第21号を発行した。

（5）　設立50周年記念事業の実施（総務部・実行委員会結成）…平成27年度は設立50周年に当たり、11月20日（金）に記念式典等の実施と記念誌「50年のあゆみ」の発刊を予定している。これまでの30周年、40周年記念事業を礎とし、記念誌ではＡ４判100ページで各種内容を掲載し、会員全員に配布する。記念式典・メモリアルステージ・記念祝賀会には、会員の15パーセントが参加することで計画を進めている。

（6）　県小中学校長会との教育懇談会の実施（事務局担当）…年に１回、上記団体の会長等役員代表と本会事務局員との懇談会を開催し、情報交換をすることでお互いの事業推進の活性化に努めている。特に、本会員の豊かな経験を生かし、教育現場で支援することを目的として作成した「教育支援人材バンク」の効果的活用に努めている。